

# 山梨県金融経済概観

2018年11月

県内景気は、緩やかに拡大している。

## <目次>

1. 個人消費・観光
2. 設備投資
3. 住宅投資
4. 公共投資
- 5-1. 生産
- 5-2. 生産(業種別)
6. 雇用・所得
7. 物価・倒産
8. 金融
- (付) 山梨県内金融経済指標

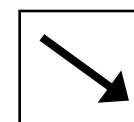
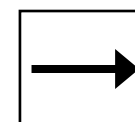
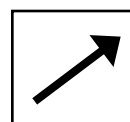
## <凡例>

～前回からの変化～

改善

横ばい

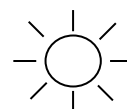
悪化



～基調判断～

← 好調

低調 →



晴れ



薄日



曇り



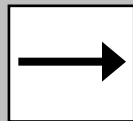
小雨



雨

# 1. 個人消費

前回からの  
変化



緩やかな増加基調にある。

基調判断  
(不変)



前年比

大型小売店

18/8月 9月

(百貨店・スーパー)

+1.7% ⇒ +3.8%

18/9月の売上高は、食料品を中心に前年を上回った。

コンビニエンス  
ストア

18/8月 9月

+2.7% ⇒ +4.3%

18/9月の売上高は、中食(チルド弁当や総菜など)等が好調なため、前年を上回った。

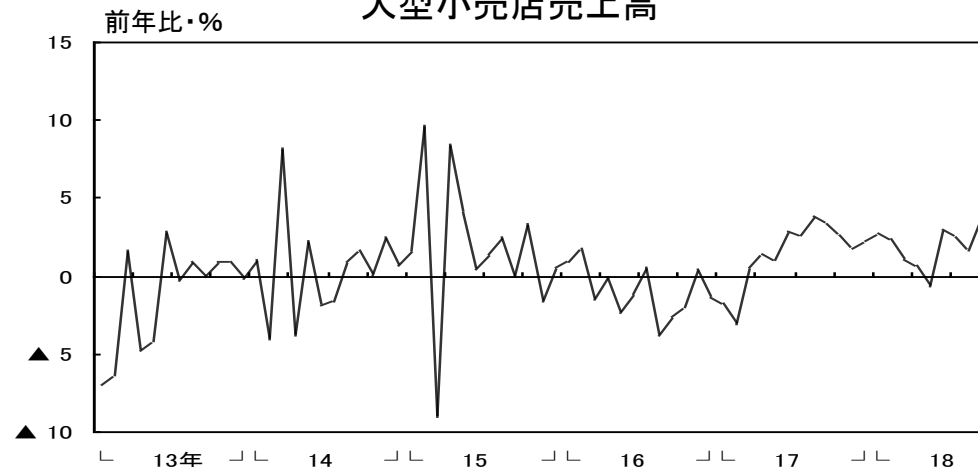
乗用車(含む軽)

18/8月 9月

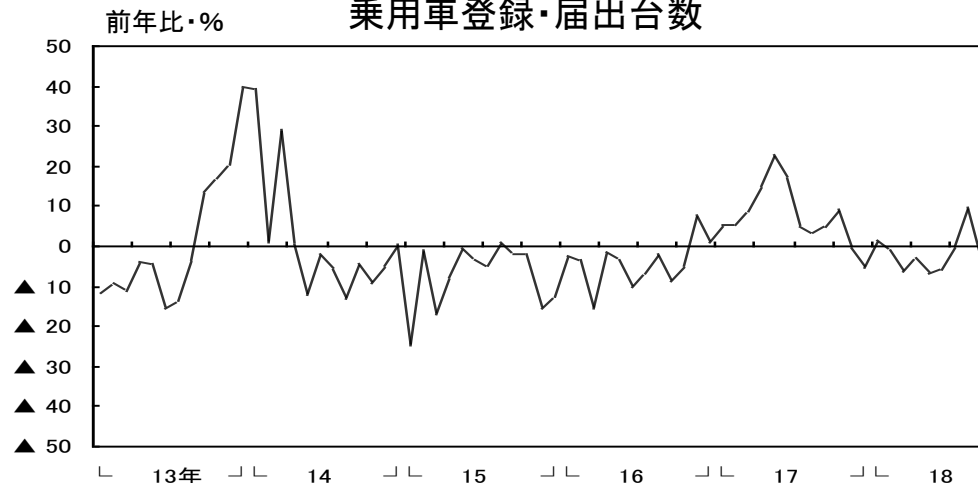
+9.5% ⇒ ▲2.9%

18/9月の乗用車登録・届出台数は、軽乗用車は前年を上回ったものの、普通車・小型車が前年を下回ったことから、前年比▲2.9%となった。

大型小売店売上高

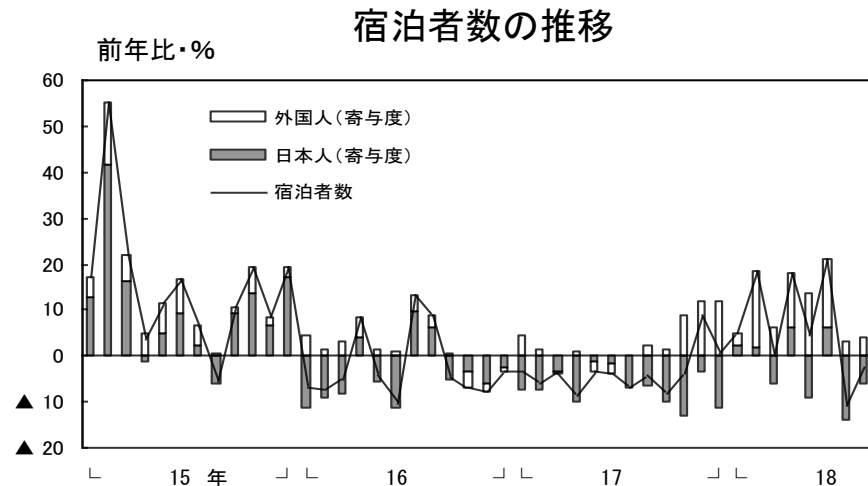


乗用車登録・届出台数



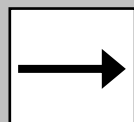
## 観光

18/8月の延べ宿泊者数は、外国人は前年を上回ったものの、日本人が前年を下回ったことから、前年比▲1.9%となった。



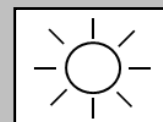
## 2. 設備投資

前回からの  
変化



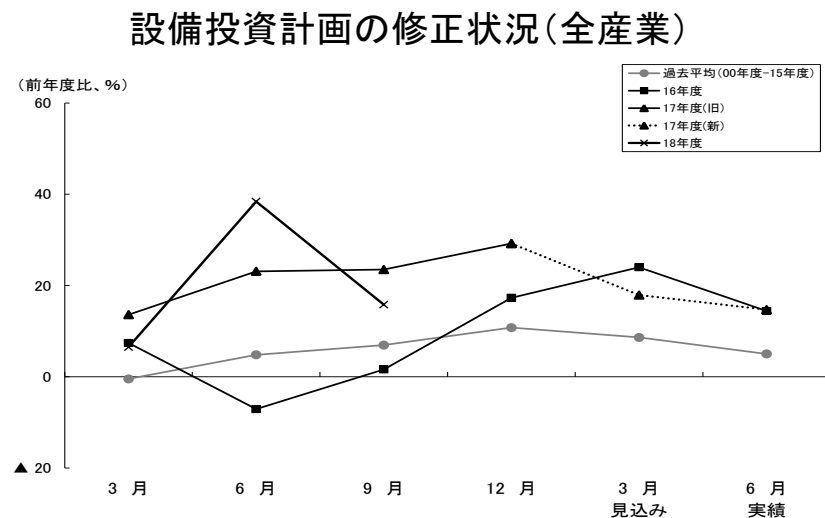
大幅に増加している。

基調判断  
(不変)



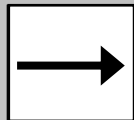
## 設備投資計画

17年度は前年度比+14.7%の増加。  
18年度は同+15.8%の増加となる計画(短観調査)。



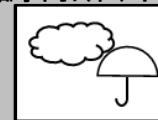
### 3. 住宅投資

前回からの変化



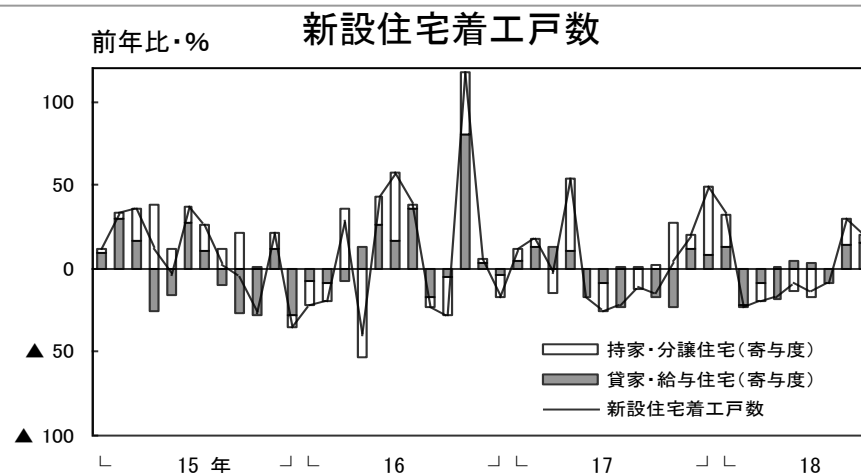
弱めの動きとなっている。

基調判断(不変)



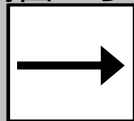
#### 住宅投資

18/9月の新設住宅着工戸数は、貸家が前年を上回ったことを主因に、前年比+20.3%となった。



### 4. 公共投資

前回からの変化



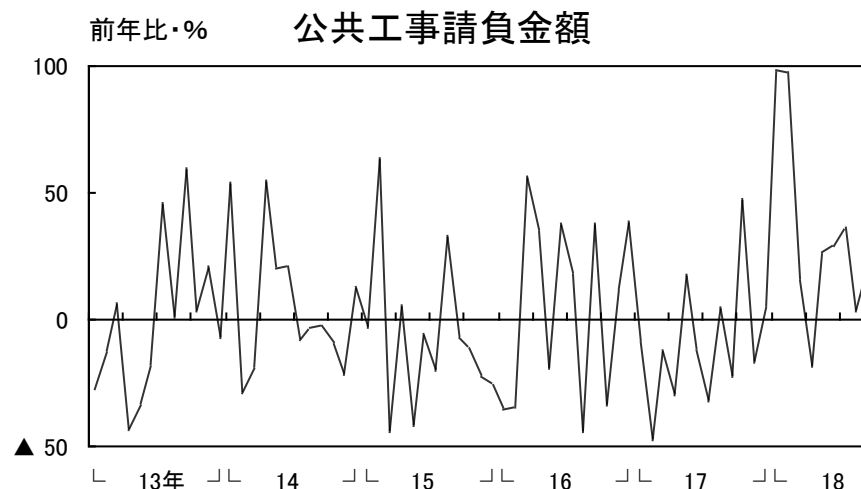
横ばい圏内で推移している。

基調判断(不変)



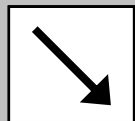
#### 公共投資

18/9月の公共工事請負金額は、県、国などが前年を上回ったことから、前年比+21.9%となった。



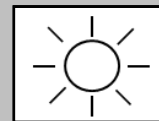
# 5-1. 生産

前回からの  
変化



一部に弱さがみられるものの、  
全体としては高水準で推移している。

基調判断  
(不変)



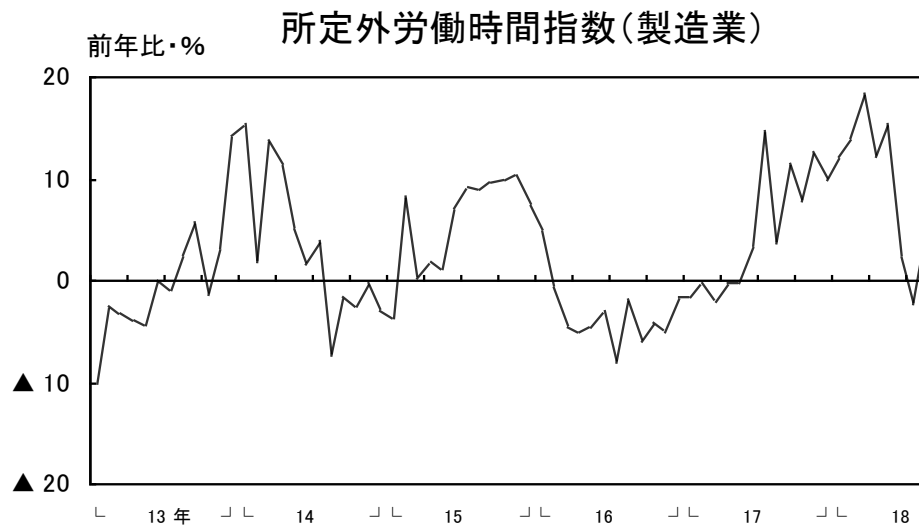
## 鉱工業生産

18/8月は、季調済前月比では+4.2%の155.5  
となった(原指数前年比では+23.7%)。

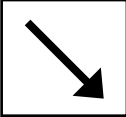
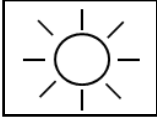
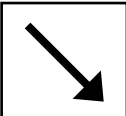
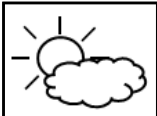
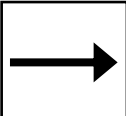
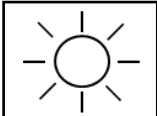
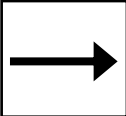

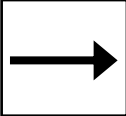
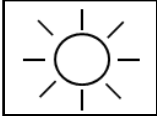
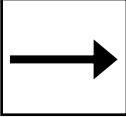
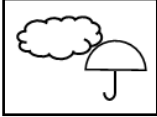
## 所定外労働時間 (製造業)

前年比  
18/7月      8月  
▲2.2% ⇒ +4.3%

18/8月は、前年を上回った。

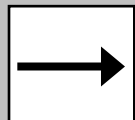


## 5-2. 生産(業種別)

	前回からの変化		基調判断
はん用・生産用・業務用機械		一部に弱さがみられるものの、全体としては高水準で推移している。	 (不変)
電気機械		高水準ながら、弱さがみられる。	 (悪化)
電子部品・デバイス		増加している。	 (不変)
輸送機械		持ち直しつつある。	 (不変)
食料品		高水準横ばい圏内で推移している。	 (不変)
宝飾		持ち直しつつある。	 (不変)

# 6. 雇用・所得

前回からの  
変化



労働需給、雇用者所得ともに改善している。

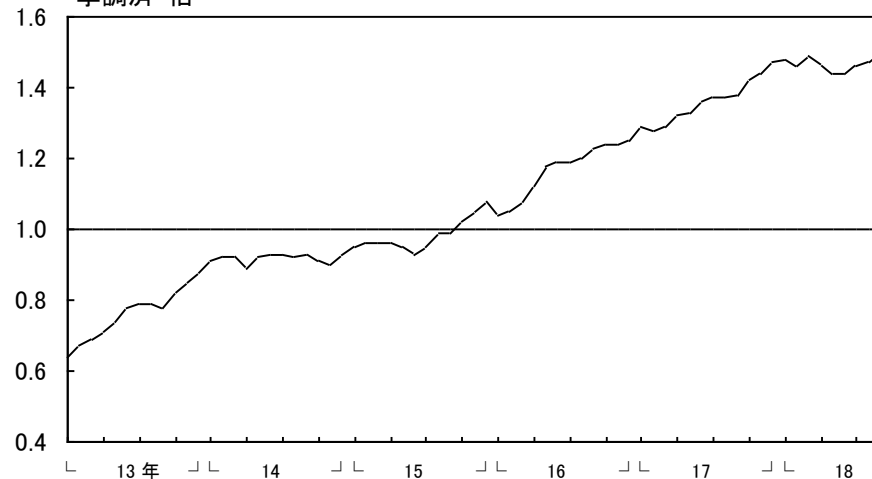


## 有効求人倍率

18/8月 1.47倍  
9月 ⇒ 1.50倍

18/9月は、前月比+0.03  
ポイントの上昇。

季調済・倍 有効求人倍率

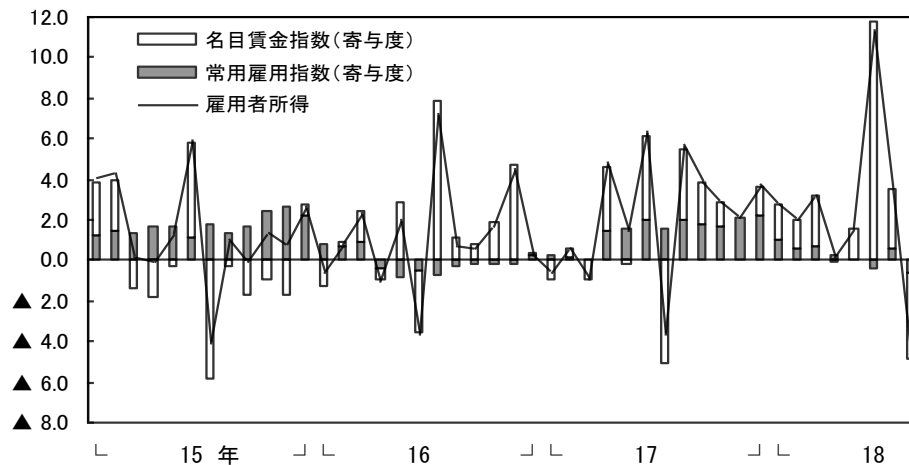


## 雇用者所得

前年比  
18/7月 +3.5%  
8月 ⇒ ▲4.9%

18/8月は、前年を下回った。

前年比・% 雇用者所得



# 7. 物価・倒産

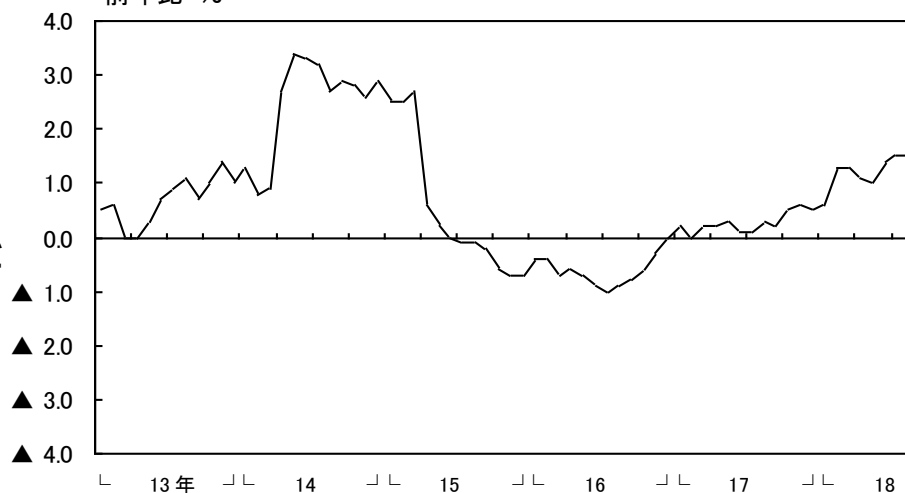
## 消費者物価\* (除く生鮮食品)

前年比  
18/7月      8月  
+1.5% ⇒ +1.5%

18/8月は、前年比+1.5%と  
なった。

\* 甲府市

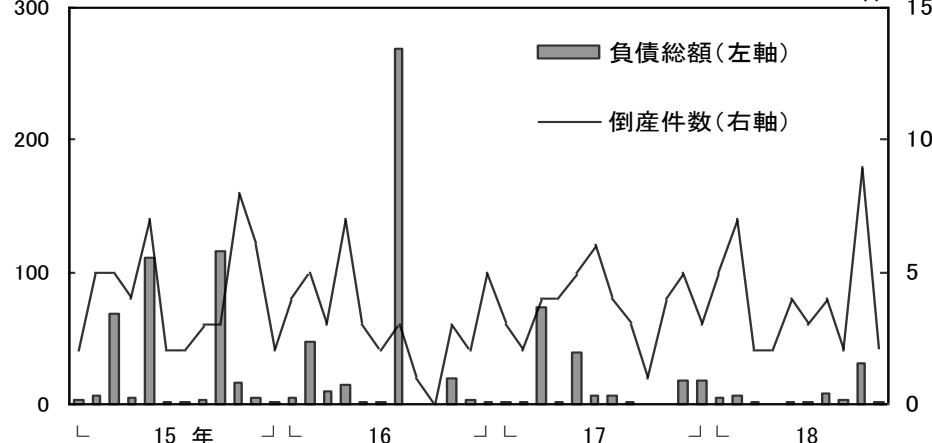
前年比・%      消費者物価\* (除く生鮮食品)



## 倒 産

18/10月は、倒産件数(2件<前年4件>)が前年を下  
回った一方、負債総額(0.9億円<同0.6億円>)は前  
年を上回った。

億円      倒産件数・負債総額      件





## 8. 金融

### 預金残高

個人預金、法人預金ともに前年を上回り、全体でも前年を上回った。

18/9月は前年比+1.5%。

### 貸出金残高

個人向け、法人向けともに前年を上回り、全体でも前年を上回った。

18/9月は前年比+2.4%。

### 貸出約定平均金利

18/9月は1.134%(前月比▲0.011%p)。



# 山梨県内金融経済指標



		18/1-3月	4-6月	7-9月	18/7月	8月	9月	10月	直近実数	資料出所
大型小売店売上高 (前年比・%)	県内	2.1	0.9	p 2.6	2.5	1.7	p 3.8	n.a.	p 73億円	経済産業省
	全国	0.4	0.2	p 0.2	▲ 1.0	0.6	p 1.1	n.a.	p 15,136億円	
コンビニエンスストア売上高 (前年比・%)	県内	2.9	2.3	p 3.0	2.2	2.7	p 4.3	n.a.	p 79億円	経済産業省
	全国	2.1	1.6	p 2.6	1.3	2.2	p 4.5	n.a.	p 10,222億円	
乗用車新車登録・届出台数 (前年比・%)	県内	▲ 2.7	▲ 5.2	1.4	0.0	9.5	▲ 2.9	n.a.	2,851台	日本自動車販売協会連合会 山梨県軽自動車協会 全国軽自動車協会連合会
	全国	▲ 2.7	▲ 1.8	0.9	3.3	4.0	▲ 3.3	p 11.6	p 346,873台	
＜うち普通車・小型車＞ (前年比・%)	県内	▲ 5.1	▲ 4.7	▲ 2.6	▲ 1.4	1.7	▲ 6.7	n.a.	1,748台	
全国	▲ 5.2	▲ 4.2	▲ 0.4	1.6	2.1	▲ 4.0	13.3	227,172台		
＜うち軽乗用車＞ (前年比・%)	県内	1.4	▲ 5.9	8.5	2.4	23.5	3.8	4.1	1,022台	経済産業省
	全国	2.4	3.3	3.5	6.6	7.7	▲ 2.0	p 8.6	p 119,701台	
延べ宿泊者数 (前年比・%)	県内	6.7	13.9	n.a.	▲ 10.8	▲ 1.9	n.a.	n.a.	1,321千人	観光庁
	全国	▲ 1.8	0.6	p 0.7	▲ 3.0	▲ 1.1	p 2.5	n.a.	p 43,204千人	
＜うち外国人＞ (前年比・%)	県内	35.1	59.5	n.a.	17.7	34.6	n.a.	n.a.	215千人	観光庁
	全国	8.8	12.5	p 14.2	14.4	r 15.0	p 13.1	n.a.	p 6,718千人	
新設住宅着工戸数 (前年比・%)	県内	▲ 4.3	▲ 13.2	12.2	▲ 8.9	30.1	20.3	n.a.	332戸	国土交通省
	全国	▲ 8.2	▲ 2.0	▲ 0.2	▲ 0.7	1.6	▲ 1.5	n.a.	81,903戸	
公共工事請負金額 (前年比・%)	県内	47.8	15.6	21.0	36.1	3.2	21.9	n.a.	197億円	東日本建設業保証 西日本建設業保証 北海道建設業信用保証
	全国	▲ 15.6	1.5	▲ 4.3	▲ 2.9	▲ 2.2	▲ 7.6	n.a.	12,186億円	
鉱工業生産指数 (10年=100、季調済前月(期)比・%)	県内	▲ 3.4	3.4	n.a.	▲ 0.7	4.2	n.a.	n.a.	155.5	山梨県 経済産業省
	全国	▲ 1.3	1.3	p ▲ 1.6	▲ 0.2	r 0.2	p ▲ 1.1	n.a.	p 101.4	
所定外労働時間指数(製造業) (15年=100、5人以上、前年比・%)	県内	15.0	9.7	n.a.	r ▲ 2.2	p 4.3	n.a.	n.a.	p 98.8	山梨県 厚生労働省
	全国	3.2	2.8	p ▲ 0.4	0.7	▲ 0.6	p ▲ 1.3	n.a.	p 100.6	
有効求人倍率 (季調済・倍)	県内	1.47	1.45	1.48	1.46	1.47	1.50	n.a.	-	山梨労働局 厚生労働省
	全国	1.59	1.60	1.63	1.63	1.63	1.64	n.a.	-	
雇用者所得(全産業) (5人以上、前年比・%)	県内	2.7	5.5	n.a.	r 3.5	p ▲ 4.9	n.a.	n.a.	-	山梨県・日本銀行甲府支店 厚生労働省・日本銀行甲府支店
	全国	3.4	3.8	p 2.5	3.0	r 2.2	p 2.2	n.a.	-	
消費者物価指数(除く生鮮食品) (15年=100、前年比・%)	県内	1.1	1.2	n.a.	1.5	1.5	n.a.	n.a.	101.2	山梨県 総務省
	全国	0.9	0.7	0.9	0.8	0.9	1.0	n.a.	101.3	
企業倒産件数 (件)	県内	14	9	15	4	2	9	2	-	東京商工リサーチ
	全国	2,041	2,107	2,017	702	694	621	730	-	
同負債額 (億円)	県内	13	3	42	8	3	31	1	-	東京商工リサーチ
	全国	3,272	4,194	4,182	1,127	1,213	1,842	1,176	-	
預金残高 (末残、前年比・%)	県内	2.4	2.2	1.5	1.3	1.5	1.5	n.a.	44,733億円	日本銀行甲府支店
	全国	3.4	3.3	n.a.	2.1	2.0	n.a.	n.a.	9,449,140億円	
貸出金残高 (末残、前年比・%)	県内	2.1	2.6	2.4	1.7	1.9	2.4	n.a.	19,027億円	日本銀行甲府支店
	全国	2.3	2.9	n.a.	2.8	2.9	n.a.	n.a.	5,659,085億円	
貸出約定平均金利 (前月(期)差・%ポイント)	県内	▲ 0.049	▲ 0.018	▲ 0.016	▲ 0.001	▲ 0.004	▲ 0.011	n.a.	1.134%	日本銀行甲府支店
	全国	▲ 0.014	▲ 0.011	n.a.	▲ 0.003	▲ 0.001	n.a.	n.a.	0.917%	

- ・特に表示がない限り、単位未満四捨五入。
- ・pは速報値、rは訂正值(季調改訂等に伴う修正を含む)。
- ・資料出所に四半期計数が掲載されていない場合は、月次計数を用いて日本銀行甲府支店が算出。
- ・大型小売店売上高、コンビニエンスストア売上高は、全て店舗調整前ベース。
- ・乗用車のうち普通車・小型車は新車登録台数、軽乗用車は届出台数。
- ・雇用者所得は、毎月勤労統計の常用労働者数と名目賃金を基に、日本銀行甲府支店が算出。
- ・消費者物価指数の県内は、甲府市の計数。
- ・預金残高、貸出金残高(末残)
  - ＜県内＞
    1. 国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫、信用組合の県内店舗の合計。
    2. 預金残高は、銀行勘定と信託勘定を集計(オフショア勘定を除く)。実質預金(預金から切手手形を控除したもの)に、譲渡性預金を加えたもの。
    3. 貸出金残高は、銀行勘定と信託勘定を集計(オフショア勘定を除く)。中央政府向け貸出を除く。
    4. 合併、新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。
  - ＜全国＞
    1. 国内銀行(ゆうちょ銀行等を除く)、信用金庫の合計。
    2. 預金残高は、銀行勘定を集計(オフショア勘定を除く)。実質預金(預金から切手手形を控除したもの)に、譲渡性預金を加えたもの。
    3. 貸出金残高は、銀行勘定と信託勘定を集計(オフショア勘定を除く)。中央政府向け貸出を除く。
    4. 合併、新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。
- ・貸出約定平均金利(ストックベース)
  - 国内銀行(ゆうちょ銀行等を除く)の県内店舗の貸出金利を貸出金残高で加重平均したもの。合併、新規出店、撤退等による残高等の調整は行っていない。
  - なお、全国は、日本銀行「貸出約定平均金利の推移」(日本銀行ホームページ掲載)の国内銀行の計数。詳しくは、「『貸出約定平均金利の推移』の解説」(同)をご参照下さい。
- ・資料出所が日本銀行甲府支店となっている過去の計数については、日本銀行甲府支店ホームページにてご確認いただくか、直接当店までお問い合わせ下さい。
- ・公表日前営業日時点で利用可能であった情報をもとに作成。